事　務　連　絡
令和２年１月８日

各局等家畜伝染病関係者　各位

大臣官房危機管理官

沖縄県において発生したＣＳＦ（豚コレラ）にかかる対応について
（情報提供及び協力依頼）

標記について、令和2年1月8日、沖縄県うるま市の農場において、52例目となるＣＳＦの患畜が確認され、52例目に隣接する農場においても53例目となるCSFの疑似患畜が確認されました。

防疫措置として、沖縄県は主要道路に消毒ポイントを設置する等の対応を行います。

つきましては、貴局所管事業者に対し、本件に係る情報提供をしていただくとともに、沖縄県等が実施する防疫措置への協力依頼をお願いいたします。

なお、添付の消毒ポイントは、沖縄県が発表している本日現在の資料を添付しております。

プレスリリース

沖縄県におけるCSFの患畜の確認（国内52例目）について

Tweet 印刷

令和2年1月8日
農林水産省

本日、沖縄県うるま市の農場においてCSFの患畜が確認されました。
本病の防疫措置等について万全を期します。
現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることなどから厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

1.発生農場の概要

所在地：沖縄県うるま市
飼養状況：393頭

2.経緯

（1）沖縄県は、1月6日（月曜日）、農場から、飼養豚が死亡しているとの報告を受け、家畜防疫員による立入検査を実施しました。
（2）家畜保健衛生所での検査によりCSFの疑いが生じたため、材料を農研機構動物衛生研究部門（注）に送付し、遺伝子解析を実施したところ、1月8日（水曜日）、CSFの患畜であることが判明しました。
（注）我が国唯一の動物衛生に関する専門研究機関
（3）このため、当該農場の飼養豚について防疫措置を講じるとともに、当該農場と飼養管理者が同一である農場（同県うるま市）の飼養豚もCSFの疑似患畜とし、防疫措置を講じます（防疫措置対象：825頭（1戸2農場））。

3.今後の対応

「CSFに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、以下の防疫措置等について万全を期します。
（1）当該農場の飼養豚の殺処分及び焼埋却等の必要な防疫措置を迅速かつ的確に実施します。
（2）感染拡大防止のため、発生農場周辺の消毒を強化し、主要道に消毒ポイントを設置します。
（3）感染経路等の究明のため、国の疫学調査チームを派遣します。
（4）本病の早期発見及び早期通報の徹底を図ります。
（5）関係府省と十分連携を図るとともに、生産者、消費者、流通業者等への正確な情報の提供に努めます。
（6）農場の消毒や野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守に関する指導を徹底します。
（7）感染経路等の究明及びまん延防止のため、あらゆる可能性を想定し調査します。

4.その他

（1）CSFは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。
（2）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
（3）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いいたします。

お問合せ先

消費・安全局動物衛生課

担当者：山野、下平
代表：03-3502-8111（内線4582）
ダイヤルイン：03-3502-8292
FAX番号：03-5512-2293

公式SNS

イベント情報 関連リンク集 農林水産省トップページへ

農林水産省
住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話：03-3502-8111（代表）
法人番号：5000012080001

ご意見･お問い合わせ アクセス･地図

サイトマップ プライバシーポリシー リンクについて・著作権 免責事項

Copyright：Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

プレスリリース

沖縄県におけるCSFの疑似患畜の確認（国内53例目）について

Tweet 印刷

令和2年1月8日
農林水産省

本日、国内52例目となるCSF発生農場に隣接する沖縄県うるま市の農場においてCSFの疑似患畜が確認されました。
本病の防疫措置等について万全を期します。
現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることなどから厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

1.発生農場の概要

所在地：沖縄県うるま市
飼養状況：921頭

2.経緯

（1）沖縄県は、1月7日（火曜日）、国内52例目となるCSF発生農場に隣接する農場において、家畜防疫員による立入検査を実施しました。
（2）本日（1月8日（水曜日））、家畜保健衛生所により精密検査を実施したところ、CSFの疑似患畜であることが判明しました。

3.今後の対応

「CSFに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、以下の防疫措置等について万全を期します。
（1）当該農場の飼養豚の殺処分及び焼埋却等の必要な防疫措置を迅速かつ的確に実施します。
（2）感染拡大防止のため、発生農場周辺の消毒を強化し、主要道に消毒ポイントを設置します。
（3）感染経路等の究明のため、国の疫学調査チームを派遣します。
（4）本病の早期発見及び早期通報の徹底を図ります。
（5）関係府省と十分連携を図るとともに、生産者、消費者、流通業者等への正確な情報の提供に努めます。
（6）農場の消毒や野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守に関する指導を徹底します。
（7）感染経路等の究明及びまん延防止のため、あらゆる可能性を想定し調査します。

4.その他

（1）CSFは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。
（2）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
（3）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いいたします。

お問合せ先

消費・安全局動物衛生課

担当者：山野、下平
代表：03-3502-8111（内線4582）
ダイヤルイン：03-3502-8292
FAX番号：03-5512-2293

公式SNS

イベント情報 関連リンク集 農林水産省トップページへ

農林水産省
住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話：03-3502-8111（代表）
法人番号：5000012080001

ご意見･お問い合わせ アクセス･地図

サイトマップ プライバシーポリシー リンクについて・著作権 免責事項

Copyright：Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

消毒ポイント

消毒ポイント
移動制限区域
（10ｋｍ）
移動制限区域
（3ｋｍ）
名護市
うるま市
宮城島
沖縄市
宜野湾市
1
2
3
4
5
6
7
8

消毒ポイント一覧

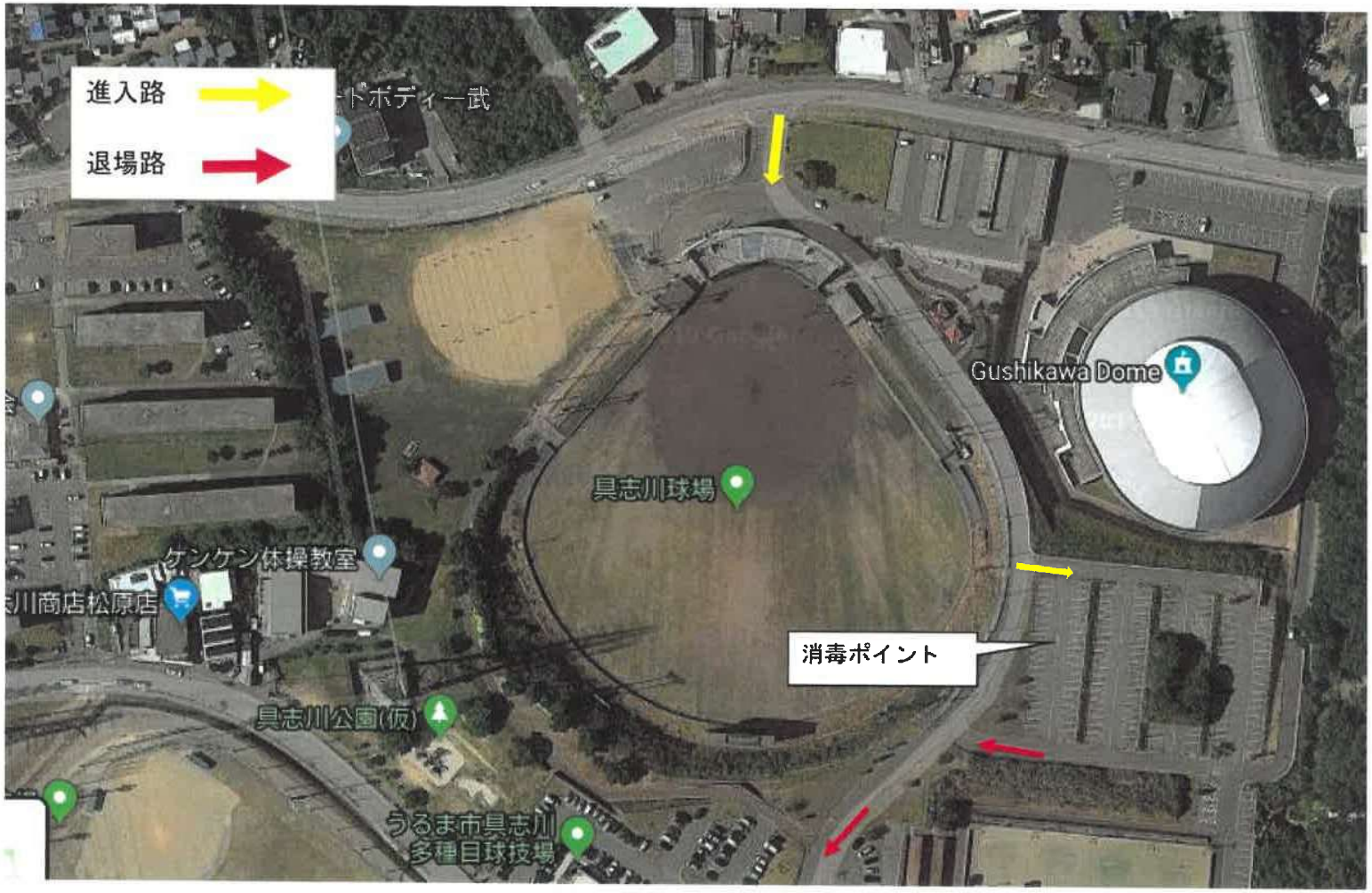
区域		名称	住所	開設期間・時間	方法	対象
発生農場周辺	1	発生農場入口付近	うるま市昆布１８３２－３９５	1月8日（水）より当面の間 午前8時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
移動制限区域境界 (3km)	2	うるま市石川合同庁舎	うるま市石川石崎１丁目１	1月8日（水）より当面の間 午前８時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
	3	うるま市具志川運動 公園駐車場	うるま市字大田４２７	1月8日（水）より当面の間 午前８時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
	4	沖縄市農民研修センター	沖縄市 登川2380	1月8日（水）より当面の間 午前８時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
搬出制限区域境界 (10km)	5	中城湾港熱田臨海地区 しおさい公苑	中頭郡北中城村字熱田２０７０－１６	1月8日（水）より当面の間 午前８時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
	6	北谷公園陸上競技場 駐車場	中頭郡北谷町字美浜１丁目６番地－３	1月8日（水）より当面の間 午前８時30分から午後7時予定	動噴	畜産関係車両
	7	屋嘉地区共同作業所	金武町字屋嘉３３０－１	1月8日（水）より当面の間 午前6時から午後7時まで	動噴	畜産関係車両
	8	名護市下水処理場	名護市港2丁目-2-1	1月8日（水）より当面の間 午前6時から午後7時まで	動噴	畜産関係車両

①発生農場付近（拡大）

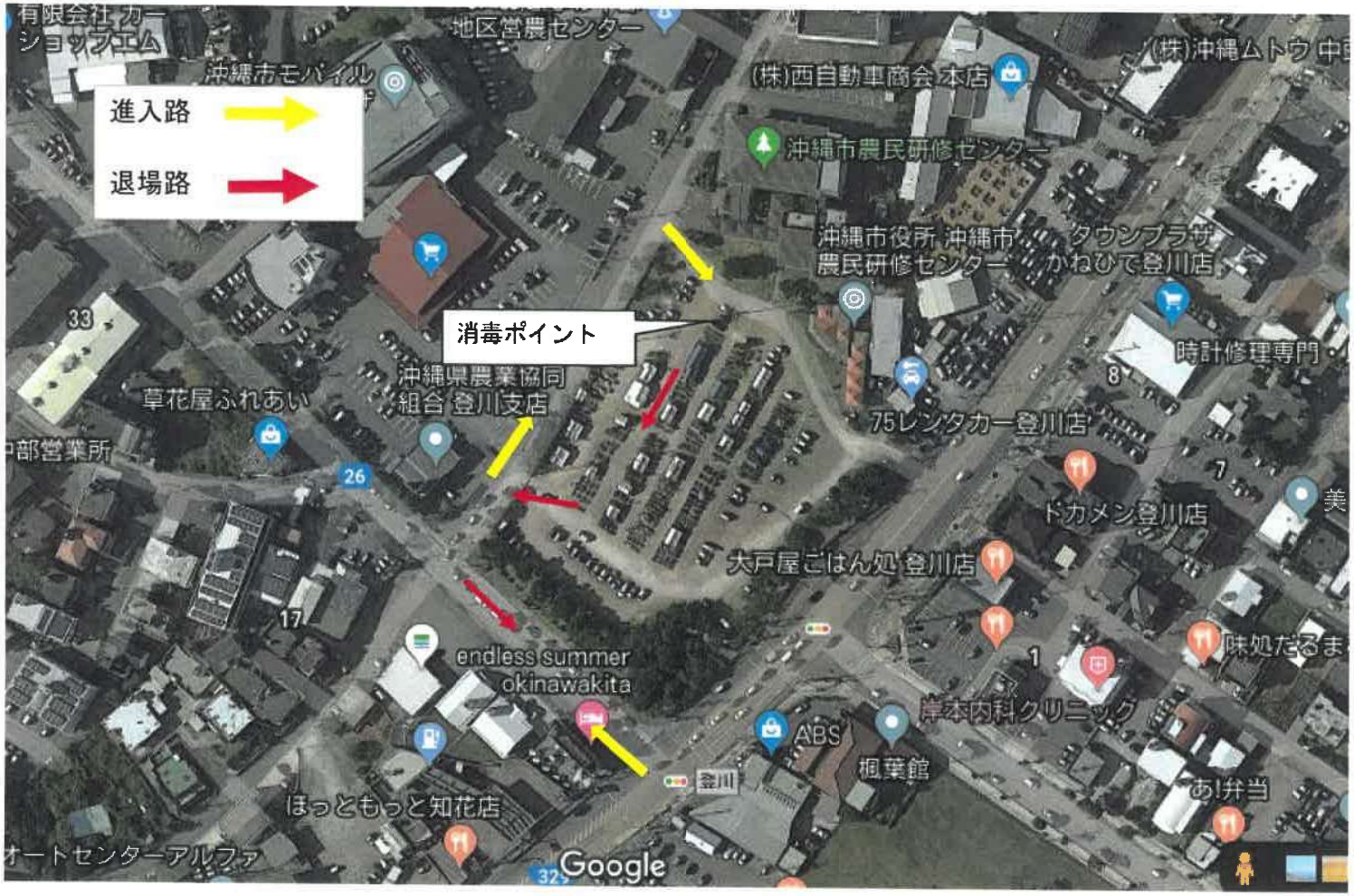
うるま記念病院
進入路
退場路
消毒ポイント
字昆布
地図
Google
画像 ©2020 Maxar Technologies、地図データ ©2020 日本 地球の 3D 画像は表示できません 利用規約 フィードバックの送信 50 m

②うるま市役所石川合同庁舎　（うるま市石川石崎1丁目１番地）

③うるま市具志川運動公園（うるま市字太田５１４）



④沖縄市農民研修センター（沖縄市登川２３８０）



⑤中城湾港熱田臨海地区しおさい公苑（北中城村字熱田２０７０－１６）

ア(H)

⑥北谷公園陸上競技場駐車場（北谷町字美浜1-6-3）

⑦屋嘉地区共同作業所（金武町字屋嘉３３０－１）

⑧名護市下水処理場（名護市港２－２－１）